

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、きずなの維持、賠償問題など多くの課題があります。その中で、町が行っている取組についてお知らせします。

令和3年3月で「原発事故」から10年〔原子力損害の賠償請求は お済みですか〕

「東京電力ホールディングス株式会社から示された金額では納得できない」など、原発事故による損害賠償請求において困っている人を対象に、中立・公平な公的機関「原子力損害賠償紛争解決（ADR）センター」☎0120(377)155（月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）10時～17時）が無料で仲介します。

《和解事例》 身体に障がいのある人の避難について慰謝料が増額

帰還困難区域（浪江町）から避難した「股関節機能障害」（身体障害者等級4級）のある申立人について、平成23年3月分から平成29年5月分までの「日常生活阻害慰謝料（増額分）」として、月額3万円（既払い金133万5,000円を除く）が賠償されました。【公表番号1559 令和元年7月17日成立】

《和解事例》 発達障がいのある人の避難について慰謝料が増額

避難指示解除準備区域（浪江町）から避難した申立人について、「広汎性発達障害」を持つ中での避難であったことなどを考慮して、平成23年3月分から平成26年9月分（移住を前提とした転居の半年後）までの「日常生活阻害慰謝料（増額分）」として月額6万円（計258万円）が賠償されたほか、「生命身体的損害」として、慰謝料などが賠償されました。【公表番号1615 令和元年10月25日】

問 総務課賠償支援係 ☎0240(34)4638

「ふくしま駅伝大会（町の部）」10位入賞

11月15日、「ふくしま駅伝大会」が開催され、郡山ヒロセ開成山陸上競技場（郡山市）から県庁まで9区間（50.2キロメートル）を競い合いました。浪江町駅伝チームは総合26位、町の部では10位に入賞しました。



応援ありがとうございました

申・問 教育委員会事務局生涯学習係
☎0240(34)3941

ランナー募集

浪江町駅伝チームは、ここ数年、選手の確保に苦慮していて、特に中学生・高校生の選手が不足しています。4月から、大会に向けて活動を開始する予定です。一緒に頑張ってもらえる人を募集します。

県外避難先から参加を希望する人へ

合宿や練習に毎回参加することが難しい場合でも構いません。ぜひ連絡してください。

▷年間スケジュール(予定)

- 4月下旬 春季合宿（郡山ヒロセ開成山陸上競技場）
- 8月 夏季合宿および駅伝コース試走
- 9～10月 最終調整合宿
- 10月下旬 最終選手エントリー
- 11月20日 第33回ふくしま駅伝大会開会式
- 11月21日 第33回ふくしま駅伝大会（白河市～福島市）

「乾燥調製貯蔵施設」建築工事合同安全祈願祭

11月12日、「乾燥調製貯蔵施設（カントリーエレベーター）」建築工事の合同安全祈願祭が、苧宿地区の建設予定地で開催され、吉田町長から「施設整備によって、町内の営農が加速し、稲穂がそよぐ美しいふるさとの光景がよみがえる」と、町の農業再生に期待を寄せる挨拶がありました。

「乾燥調製貯蔵施設」は、苧宿・棚塩地区に一基ずつ整備し、二基合わせて約600ヘクタール分の水稻の作付に対応できます。いずれも9月頃の完成・稼働を予定しています。



問 農林水産課農政係 ☎0240(34)0245



町長がくわ入れ



乾燥調製貯蔵施設（苧宿地区）
（イメージ図）



乾燥調製貯蔵施設（棚塩地区）
（イメージ図）

大規模災害時における相互協力に関する協定を締結

11月25日、浪江町と東北電力ネットワーク株式会社相双電力センターは、大規模災害時における相互協力に関する協定を締結しました。`災害に強い町、`を目指し、引き続き、災害時における取組を進めていきます。

- 【主な内容】
- 重要施設の優先復旧
 - 防災行政無線による停電の周知
 - 電力設備復旧のための拠点提供
 - 東北電力ネットワーク株式会社相双電力センターからの連絡員の派遣

問 総務課防災安全係 ☎0240(34)0229



災害に強い町づくりに向けて関係を強化

ここからは広告です。

ここからは広告です。